

単元全体における評価計画

学習の流れ	評価方法及び観点	
「明治の世の中」導入	<p>【自己評価・相互評価】</p> <p>学習課題、追究の視点を明確にすることで、調べ活動への意欲の高まりを振り返る。 [ふりかえりカード 1]</p>	<p>【教師からの評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライドへの興味（表情、つぶやき） ・幕末の日本とヨーロッパの違いへの気付き（発言、ノート） ・大久保利通への共感的理解（吹きだし） ・政府の政策（ノート、発言）
↓ 調べ学習	<p>追究の視点に沿った調べ活動を通して、取り組み方、友達との協力の仕方について振り返る。 [ふりかえりカード 2]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や資料集の活用（机間指導） ・友達との教え合い（机間指導）
↓ 学習のまとめ	<p>「明治の世の中」のまとめをし、課題を解決しながら、明治政府を動かした人々についてどんな印象をもったかを振り返る。[ふりかえりカード 3]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政策の内容や意味（ノート） ・グループでの話し合い（机間指導） ・自分なりの考え（吹きだし）
↓ 「掛田の生糸」の導入		<ul style="list-style-type: none"> ・繭や生糸への興味・関心（表情、つぶやき） ・商標の読み取り（発言、つぶやき） ・生糸生産が盛んになった理由の話し合い（机間指導）
↓ 調べ学習	<p>自分の予想をもとに、掛田の様子を調べて自分たちの地域について、どんな印象をもったかを振り返る。 [ふりかえりカード 4]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生糸生産が盛んになった理由の確認（ノート、発言） ・「生糸の町掛田」の活用（机間指導） ・グループでの話し合い（机間指導） ・自分なりのまとめ（おたすけシート、ノート）
↓ 掛田フィールドワーク	<p>見学を通して印象に残っている場所やどんな内容を中心に歴史新聞をまとめようとしているかを振り返る。 [ふりかえりカード 5]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見学への興味・関心（表情、つぶやき） ・見学中の意欲・態度（見学ノート）
↓ 歴史新聞づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史新聞作りへの関心・意欲（構想メモ） ・新聞作りの作業（机間指導） ・新聞内容の工夫（机間指導、記述）
↓ 学習のまとめ	<p>友達の発表や掛田のまとめを通して、自分たちの掛田をどのように感じたかを振り返る。 [ふりかえりカード 6]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の発表の聞き方（表情） ・自分たちの住む「掛田」への思い（カードの記述）
	<p>単元の学習を通して発見した友達のよさやすばらしいところを教え合いこれからの学習意欲につなげる。 [贈る言葉]</p>	<p>教師が単元を通して観察した児童一人一人のよさやすばらしいところを知らせ、これからの学習意欲につなげる。 [メッセージカード]</p>
↓ 単元終了2ヵ月後	<p>学習で印象に残っていることは何か、自分たちの地域を振り返るきっかけになったかを振り返る。 [ふりかえりカード 7]</p>	<p>※ () 観察・分析の観点 [] 評価の手だて</p>